

# 北九州市洪水ハザードマップ



あわせて、「北九州市防災ガイドブック」を確認しておきましょう。避難に活用できる気象情報・水位情報や非常持ち出し品リストなど、より詳しい内容を掲載しています。

防災ガイドブック掲載 URL  
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kiki-kanri/13801096.html>



発行 平成 29 年 2 月  
問い合わせ先 北九州市危機管理室危機管理課  
〒803-8501 北九州市小倉北区城内 1-1  
TEL: (093)582-2110

## 洪水避難の心得

気象情報・水位情報・避難情報を積極的に集め、浸水前の安全なうちに避難しましょう。大雨に伴い土砂災害が発生することもあります。浸水した後は、より高い場所へ避難しましょう。

気象情報 水位情報 避難情報

これらの情報は、登録制防災メールにより配信されます。  
[登録方法はこちら](#)

**避難情報** 避難情報は、テレビ・ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、インターネット、広報車などから入手できます。

避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示（緊急）
避難に時間のかかる方とその支援者は避難行動開始	すべての住民の方は速やかに避難行動開始	すべての住民の方は直ちに避難行動開始
避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される状況	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況	災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況

災害発生後 →



原則 / 早めの避難

逃げ遅れたら / その場そのときで命を守る行動を

**浸水前の早い段階で安全な場所へ**  
水の中を避難するのはとても危険です。浸水前の避難にどの情報が活用できるかを北九州市防災ガイドブックなどで確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

**浸水した後は、より高い場所へ**  
浸水後は無理に避難せずに、近くの高い建物や自宅の高い場所で身を守りましょう。浸水の状況によってはとどまることが危険な場合や浸水が長引いて孤立してしまう地域があります。

**早い段階での避難先**  
避難できる安全な場所を記入しましょう。  
記入欄

裏面を参考に、避難所に限らず、お住まいの地域の状況を確認し、2つの避難先を記入欄に記入しましょう。

**逃げ遅れたときの避難先**  
近くにある高い建物や高い場所を記入しましょう。  
記入欄

**このハザードマップに使用した遠賀川水系の浸水想定区域図について**  
平成 27 年 5 月の水防法の改正に基づいて、平成 28 年 5 月に国土交通省遠賀川河川事務所は想定最大規模の降雨により遠賀川水系（遠賀川・黒川・笹尾川）が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深等を公表しました。このハザードマップは、想定最大規模の浸水想定を基に作成しています。

**災害情報メール配信サービス** <利用には空メール送信による登録が必要です>

<b>もらって安心災害情報配信サービス(北九州市)</b> 気象情報、避難情報、地震情報や消防車の出動等 登録メール e-kitakyushu@xpressmail.jp	<b>防災メール・まもるくん(福岡県)</b> 気象情報、避難情報、災害時の安否情報通知、避難支援マップ等 登録メール mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp
---	--

裏面を見て、自宅(事業所)がこのような区域にある場合には、自宅(事業所)以外への避難が必要です。

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域  
裏面のマップでは、

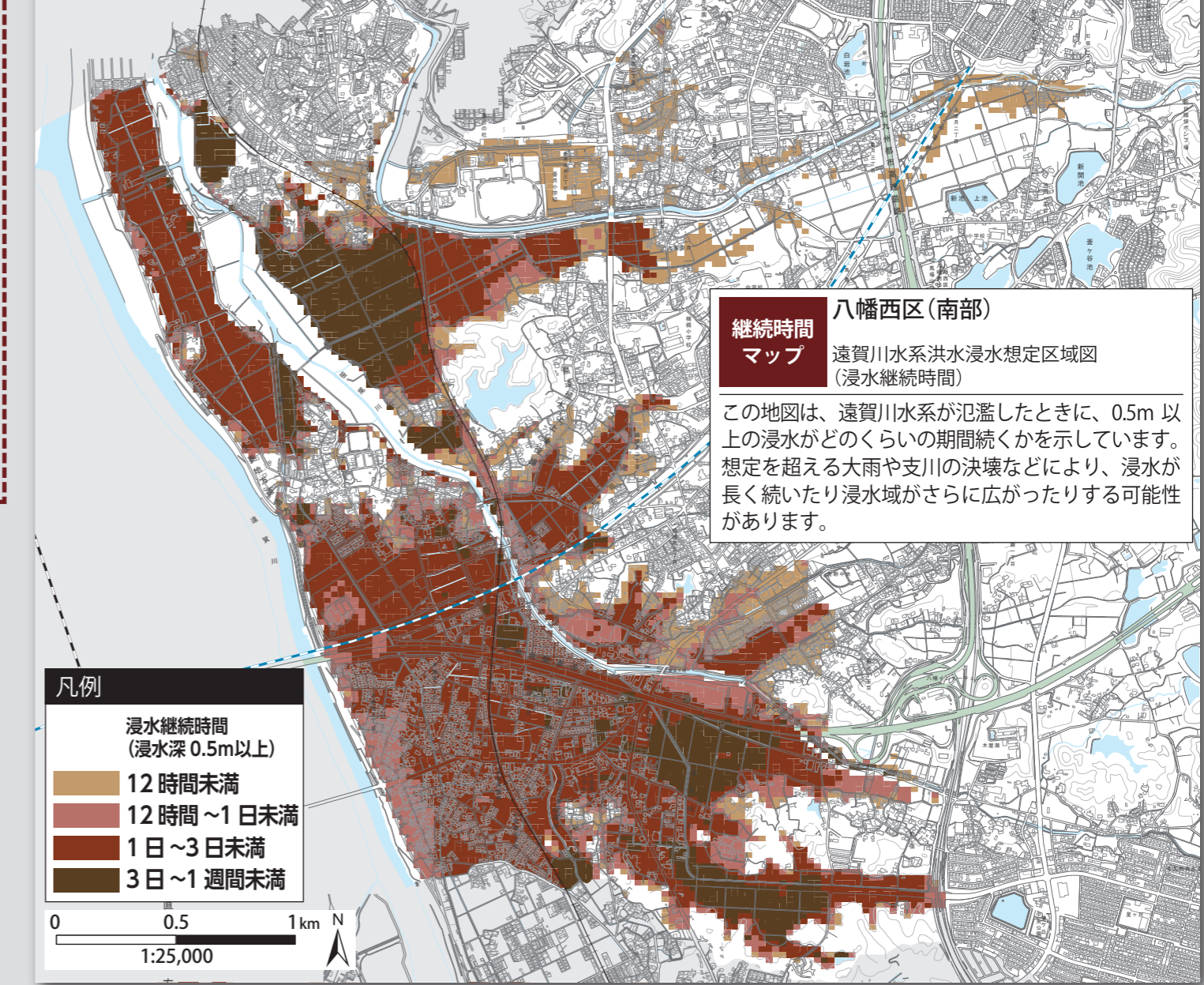
洪水の際に地面が削られるおそれがある区域  
裏面のマップでは、

いずれかにあてはまる場合には、まず、早い段階で安全な場所への避難を考えましょう。また、逃げ遅れたときの避難先として、近くの高い建物などを考えておきましょう

居住階が水に浸かってしまうおそれがある区域  
裏面のマップでは、

5m 以上	3 階床上浸水が予想される
3~5m 未満	2 階床上浸水が予想される
0.5~3m 未満	1 階床上浸水が予想される
0.5m 未満	1 階床下浸水が予想される

浸水が長引くと、とどまることが可能でも孤立するため、浸水前に浸水想定区域外に避難することが重要です。



**継続時間マップ** 八幡西区(南部)  
遠賀川水系洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

この地図は、遠賀川水系が氾濫したときに、0.5m 以上の浸水がどのくらいの期間続くかを示しています。想定を超える大雨や支川の決壊などにより、浸水が長く続いたり浸水域がさらに広がったりする可能性があります。

凡例 (平成29年2月現在)

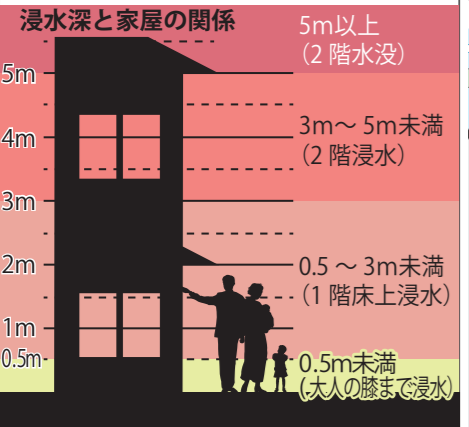
- 避難場所** 洪水対応のみ
- 予定避難所 (家)
  - 一時避難地 (公園) (○)
  - 広域避難地 (公園) (広)

**洪水**

-----[河川氾濫(外水氾濫)]-----

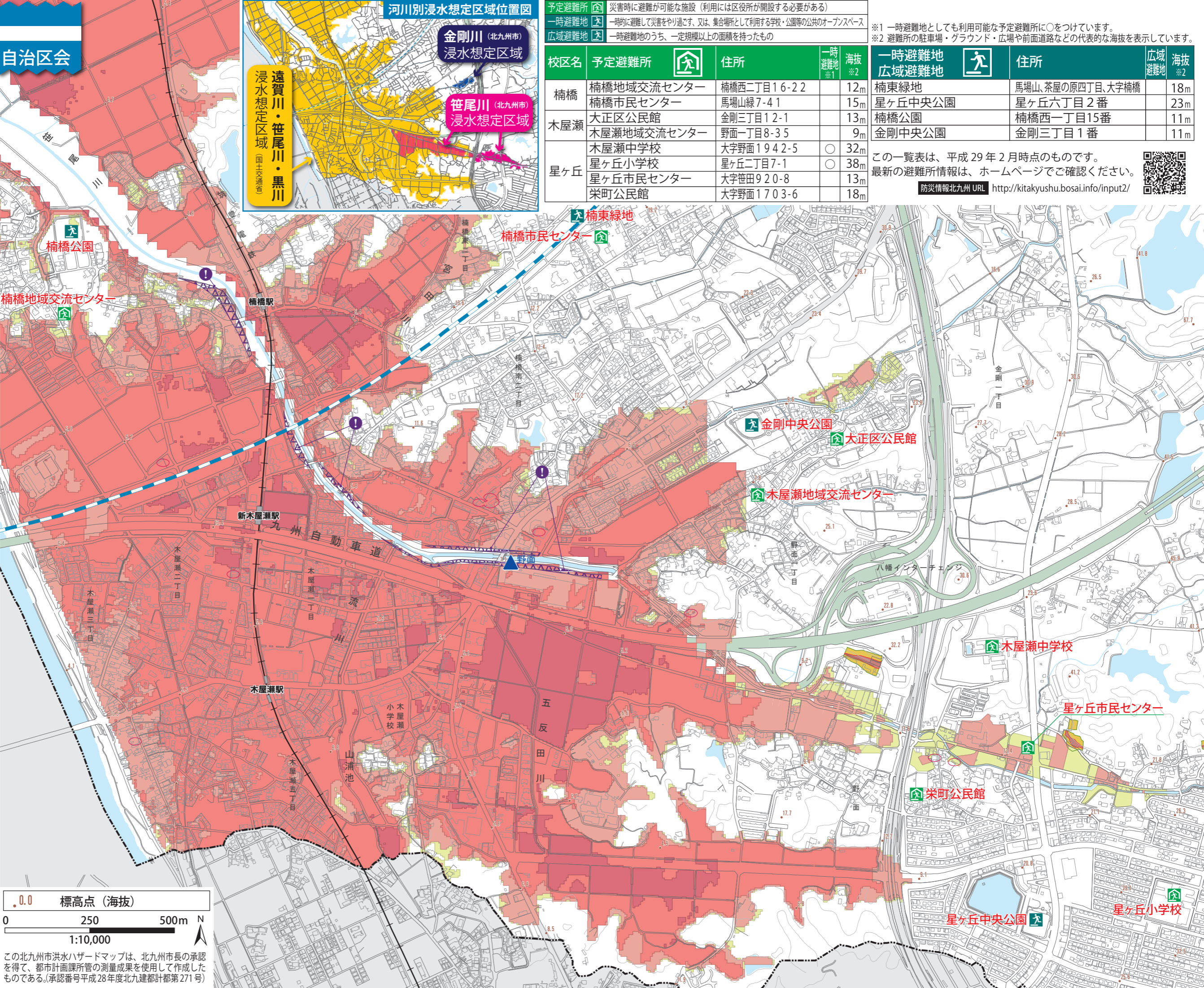
対象河川	確率降雨
遠賀川・笹尾川・黒川	12時間総雨量 <b>592</b> mm の今までにないような大雨による氾濫を想定
金剛川	概ね <b>30</b> 年に1度程度の大 雨による氾濫を想定
笹尾川	概ね <b>30</b> 年に1度程度の大 雨による氾濫を想定

- <想定浸水深>
- 5.0m以上
  - 3.0～5.0m未満
  - 0.5～3.0m未満
  - 0.5m未満
- <家屋倒壊等氾濫想定区域>
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域
  - 洪水の際に地面が削られるおそれのある区域



- ▲ 水位観測所
- [内水氾濫]-----
- 内水被害発生箇所 (平成19年度以降、内水被害の通報があった箇所)
  - ⚠ アンダーパス (掘り下げ型立体道路)

- 土砂災害**
- がけ崩れ
    - 土砂災害特別警戒区域
    - 土砂災害警戒区域
  - 土石流
    - 土砂災害特別警戒区域
    - 土砂災害警戒区域
  - 地すべり
    - 土砂災害警戒区域



河川別浸水想定区域位置図

予定避難所	災害時に避難が可能な施設 (利用には区役所が開設する必要がある)	
一時避難地	一時的に避難して災害をやり過ごす、又は、集合場所として利用する学校・公園等の公共のオープンスペース	
広域避難地	一時避難地のうち、一定規模以上の面積を持ったもの	

校区名	予定避難所	住所	一時避難地 ※1	海拔 ※2
楠橋	楠橋地域交流センター	楠橋西二丁目16-22		12m
	楠橋市民センター	馬場山緑7-41		15m
木屋瀬	大正区公民館	金剛三丁目12-1		13m
	木屋瀬地域交流センター	野面一丁目8-35		9m
星ヶ丘	木屋瀬中学校	大字野面1942-5	○	32m
	星ヶ丘小学校	星ヶ丘二丁目7-1	○	38m
	星ヶ丘市民センター	大字笹尾920-8		13m
	栄町公民館	大字野面1703-6		18m

※1 一時避難地としても利用可能な予定避難所に○をつけています。  
※2 避難所の駐車場・グラウンド・広場や前面道路などの代表的な海拔を表示しています。

この一覧表は、平成29年2月時点のものです。  
最新の避難所情報は、ホームページでご確認ください。

防災情報北九州 URL <http://kitakyushu.bosai.info/input2/>

